

スイートコーン品種「味来390」

最近、スイートコーンの消費動向を見ると、甘みの強い黄色系品種が注目されてきている。平成11年度に推奨品種とした、黄色系品種「味来390」は、果実が小さく出芽率がやや劣るという特徴があるものの、「キャンベラ86」以上の甘み、果皮の柔らかさを持ち、食味良好な品質を有している。



主な特徴

「味来390」は、F1品種で、果皮の色が黄色一色のモノカラー系品種である。

熟期は、中早生で「キャンベラ86」と同程度であるが、果実の大きさはやや小さい。

写真1 左から「キャンベラ86」と「味来390」

表1 生育・果実調査結果

品 種 名	出芽率 (%)	播種後30日目		雌 穂 調整重 (g)	先 端 不稔長 (cm)	可 販 収 量 (kg/a)	果 実 糖 度 (Brix %)
		草 丈 (cm)	葉 数 (枚)				
キャンベラ86	92.6	32.6	5.7	407.3	1.7	135.6	15.2
味来390	82.4	21.2	5.7	351.3	0.6	116.9	16.7

注) 可販収量：雌穂調整重 × a あたり株数 × 可販果率

出芽率及び初期生育は、「キャンベラ86」に比較しやや劣る。このことから、播種期を厳守し、初期生育を確保するためにマルチ栽培を基本とし、早めにマルチを張り地温を確保する。雌穂調整重は「キャンベラ86」に比較し小さく可販収量が低くなっているが、果実糖度は高くなっている。

表2 食味調査結果

食味調査の結果から「味来390」は甘みが強く、果皮の柔らかい品種で、食味は「キャンベラ86」以上である。

品 種 名	果実外観	甘 み	果皮の 柔らかさ	総 合 評 価
キャンベラ86	3.00	3.00	3.00	3.00
味来390	3.27	3.81	3.78	3.78

注) キャンベラ86を3とした場合の5段階評価